



「まん延防止等措置期間の適用の中、二学期開始」

新型コロナウイルスは遺伝子情報を変化させ、感染力を高めながら急拡大しています。そういう中、二学期が始まりました。時差登校という、これまで経験したことのない学校生活に、生徒たちも戸惑っていることと思います。本校の先生たちも、同様に戸惑いながらも、絶対に学校内で感染者を出さない、増やさないように、感染予防対策に取り組みながら日々バージョンアップさせているところです。

始業式の日から時差登校とし、全体を集めず、在校時間を短縮するために、校長の話と生徒指導主任による新学期の学校生活の注意事項を放送で一斉に指導したところです。

校長からは、デルタ株の感染状況のこと、10代、20代など若い世代のクラスターが発生するなど急速に感染者が増えていること。デルタ株は、これまで以上に感染力が強くなり変異種も確認されており、より一層感染予防を徹底する必要があることを話しました。

また、今の感染状況から、体育大会については、残念ですが、身体的接触の多い競技は諦めざるを得ず、感染のリスクを低くするため、保護者の皆さんの参観も中止し無観客で行うこと。プログラムは、学級対抗リレーと選手種目、色別対抗リレーのみとなること。応援団も、大声での応援、例年のような演舞は控えざるを得ないこと。こういう中でも、手拍子や鳴り物等を使って、応援の工夫を考えてほしいと話しました。そして、合唱コンクールを中心とした学習発表会が10月29日に予定されてい

ましたが、まだ1か月以上先のことながら、今の状況では、合唱や劇の練習が始められず、見通しが立たず準備が難しいことから、学習発表会の開催も断念することについて話しました。

生徒の皆さんが活躍できる場、輝ける場がなくなってしまうのは、先生たちにとっても、こんなにつらいことはありません。こういう中ですが、前を向いて、一人一人ができることをしっかりやる。こうした方がよりよいということを考えて実行に移していく。そんな2学期にしましょう。保護者の皆様も御理解と御協力をお願いします。

＜特に気を付けたい感染予防＞

- マスクを、鼻、ほほ骨、あごなどに隙間ができないようにしっかり着ける。（不織布マスクが遮断効果が高いので望ましい。）
- こまめに石鹸で手洗いをしっかりすること。手のひら、爪の間、指の間、手首など、少なくとも10秒洗って15秒水で流すというようにしっかり洗うこと。
- 今まで以上に換気をしっかりと行い、エアロゾルを防ぐことが大事。
- 「密集場所、密接会話、密閉空間」の三密の防止。デルタ株では一密でも感染の恐れあり。

生徒代表の言葉 1年3組 芝崎 楽 さん

皆さんは夏休みをどのように過ごしましたか。出校日が中止になったり、オリンピック・パラリンピックが開催されたりして、いつもと違う夏休みとなりました。私は水泳を習っているのですが、これまでよりも真剣に「この選手はどのくらいの速さで泳ぐのだろう」と思いながら見ていて、時に目が離せなくなり、計画的な学習と規則正しい生活ができなくなることもありました。

しかし、それぞれの選手が競技する姿を見て、数多くの感動を味わうことで、学習や水泳の練習へのさらなるやる気へとつながり、充実した日々を送ることができました。

2学期初めは、まん延防止等重点措置期間となり学校生活も大きく変わりましたが、クラスのみinnで協力して、しっかりとルールを守り、私たちができる活動に精一杯取り組んでいきたいと思っています。

生徒代表の言葉 2年3組 海江田 真那 さん

「これから始まる二学期」

今年の夏休みは、「東京オリンピック」という、大きなイベントがありました。自分の部活競技であるバスケットはもちろん、卓球やレスリング、バドミントン、サッカー等、色々なスポーツを家族と一緒に観戦しました。オリンピック選手の競技に対する熱意や相手を思いやる心、ひたむきに努力する姿勢に感動を覚えました。私も一生懸命がんばろうという気持ちになるとともに、改めてスポーツが好きになりました。しかし、鹿児島県のコロナ感染者が急増し、試合や部活動が中止になってしまいました。新体制になってから最初の試合だったというのに……。ショックでした。練習が再開したら、感染症予防に努めながら、みんなと一緒に練習を思いっきりしたいです。

二学期には、体育大会や合唱コンクール、生徒会の選挙等があります。私は、体育大会で初めて計時係になったので、家で密かに練習中です。また、合唱コンクールでは、三組は、「行き先」というリズムの難しい曲にチャレンジするので、クラス皆で協力して、練習に励みたいと思います。

そして、生徒会選挙。二学期の後半からは、私達二年生が吉野東中を引っ張っていくこととなります。今まで先輩方についていってばかりでしたが、次は自分たちの番だ！という気持ちをもって、自分たちでも主体性をもって物事に取り組まなければならないと思います。気が引き締まりますね。

また、学習面でも、授業にも、毎日の宅習にも主体的に取り組み、自分の力を伸ばしていきたいと思います。「やるべきことは、早く済ませる」これは、私の長年の課題です。いつも、やらないといけないとは思いつつ、大好きな読書やテレビへ逃げてしまうので、二学期こそは、何事も早めに取り掛かり、余裕をもって行動ができるようにしたいです。

今日から始まる二学期、みんな楽しく、充実した二学期になるよう、がんばっていきましょう！

生徒代表の言葉 3年3組 野間 健心 さん

「一学期の反省と二学期の目標」

三年生になり、あっという間に一学期が過ぎていきました。ぼくは総務になり、学級をまとめることの難しさを知りました。二年生の時の後期も総務になり、その反省を活かし、授業の号令、集会時の指揮をよりよくしました。学級専門部会や学級の話し合いでみんながしっかり取り組んでくれたので達成感を得ることができました。

部活動では、ソフトテニス部での中学生生活最後の大会に向けて、仲間と共に練習にはげみました。コロナウイルスの影響もあり、練習も思うように行うことができませんでした。悔いが残らない最後の試合をすることができました。

二学期の目標は、第一希望の高校に合格するための勉強に取り組むことです。希望の高校はまだ決まっていなくても、今の自分の力をさらに向上させるような努力をしていかなければなりません。合格するために勉強方法を自分なりに工夫しながら取り組んでいきたいです。

ぼくは、「夏を制する者が、受験を制す」という言葉を見たことがあります。この二学期に、どれだけ勉強にはげむかで合格が左右されるということが、この言葉から読み取れました。

三年生は、すべての仕事や活動が、最後になるので、よい思い出をたくさんつくれるように、友達と助け合いながら過ごしていきたいです。

9月第1週の3日間、生徒は一生懸命感染予防に気を付けていました。

この3日間生徒たちは、感染予防に気を付けて自ら考え行動しようとしています。いろいろと不自由をかけますが、共に力を合わせて、この難局を乗り切りましょう。

朝の登校は、時差登校で密は避けられています。
マスクもしっかり着けています。



水道の前では、人数を制限して、順番に、整列して。休み時間はいつもより長い15分



給食の配食は人数を制限、順番に整列して一方通行で、セルフサービス。おぼんはペーパータオルと消毒液で、食べる前と食べた後の2回。食事の時はマスクはビニル袋へ。



黙食

下校は、時間差で。靴箱までは、少人数で順番に、整列して。

毎日、放課後に職員で問題点や課題を出し合い、改善策を検討しています。今後もバージョンアップしてまいります。